

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |  |  |  |            |
|----------|------|--|--|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題   | 目標   | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 26   | 本人がよりよく暮らすための課題とケアの在り方について、チームで協力し、それぞれの意見を反映した介護計画を作成する必要がある。 | 本人、ご家族の要望に沿い、本人のニーズをもとに介護計画を作成する。職員は、担当入居者の状態に合わせ、モニタリングを行い、ケアマネやご家族とも情報を共有し、入居者にとってより良いものとする。 | 入居者にとってのせいあkつのあり方、本人の今を大切に、私たちは、チームで協力し意見を出し合いカンファレンスを重ね本人本位のプランニングが出来るように、取り組んでいく。    | 6ヶ月        |
| 2        | 49   | 日常的な外出支援について、地域の行事や本人の要望に沿った支援の提供。                             | 地域やご家族の橋梁を仰ぎながら、入居者が楽しむことができるよう外出支援を行う。  | 運営推進会議でも地域の行事等情報を聞き取りながら、地域交流を深めていく。ご家族にも積極的に声掛け外出支援の協力を得る。楽しみ事を増やし、笑顔の絶えないホームにしていきたい。 | 6ヶ月        |
| 3        | 54   | 居心地よく過ごせる居室の配慮の工夫に努める。   | 本人が落ち着いて、居心地のよい生活が出来るよう、居室内の環境作りに努める。  | 本人、ご家族の要望も取り入れ、安心した生活の提供が出来るよう支援する。居室のガラス戸に貼ったも隠しについては、居室の雰囲気損なわないような工夫を行う。            | 3ヶ月        |
| 4        |      |  |  |  | ヶ月         |
| 5        |      |  |  |  | ヶ月         |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。